



学校だより

上小川

～R6目標;みんな繋がり、解決する力を育てる～



上小川小HP

大子町立上小川小学校

久慈郡大子町頃藤5017-2

TEL 74-0029、FAX 74-3655

文責 校長 長山 芳子

<https://www.daigo.ed.jp/page/dir000003.html>

スポーツフェスティバルに向かって ～楽しんだみんなの笑顔が一等賞～

10月2日(水)のスポーツフェスティバル(以下スポフェス)に向けて、9月4日(水)スローガンが発表されました。夏休み前に、6年生が、3つのスローガン候補を考え、夏休み後、全校児童と全職員がChromebookのアンケート機能で投票し、「楽しんだみんなの笑顔が一等賞」に決定しました。6年生が9人全員で発表すると、拍手が起きました。

今年のスポフェスのねらいは、以下の3つです。

- ・児童の企画・運営による自主的・主体的な力を育む。
- ・ねらいに向かって、協力して取り組み、集団への所属感を
- ・地域・保護者との繋がりを感じ、みんなで楽しむ。

そのねらいを達成するために、「縦割り班で励まし合う」「やっている人も見ている人も一緒に楽しむ」「保護者・地域の方も種目に参加して一緒に楽しむ」を大切にに取り組んでいきます。今年度は、PTA役員の皆様や運営協議会の皆様が保護者の方や地域の方が楽しめる種目を考えてくださっています。具体的には、学校だよりやホームページでお知らせしていきます。子どもたちが、学校が、保護者が、地域がつながる、そんな行事にしていきたいと思います。



スローガン発表の瞬間

突然、避難訓練

9月1日は防災の日。9月1日は、関東大震災(1923年)が発生した日であると同時に、暦の上では210日にあたり、台風シーズンを迎える時期でもあり、みんなが各人の持ち場で、被害を最小限に食い止めるため地震や風水害に対する心構えを育成するため決定されました。

9月4日に実施した今回の避難訓練は、

「予告なしで、情報をよく聞いて、それぞれの場所から、安全に避難する。」というねらいでした。子どもたちは、突然の放送だったにもかかわらず、黙って、第一避難場所の校庭ブランコ前に速やかに移動しました。全員揃うまで2分53秒。避難後、子どもたちに尋ねると「どこで」「何が起こったのか」よく把握して避難したことが分かりました。これからの生活の中で、自然災害時は、学校や家ばかりではありません。



東日本大震災の際には、下校途中だった高校生が、水郡線が止まり、学校や避難所で不安の中一夜を過ごしたこともありました。情報を正しく把握し、自ら行動して自分の命を自分で守る力の育成を大切にしていきます。

通学路点検

8月26日に、大子町教育委員会、大宮土木事務所大子工務所、大子警察署、学校と4者で通学路点検をしました。子どもたちが登下校で通行する県道32号線の歩道や横断歩道の設置について検討しました。協議した結果、子どもたちの安心・安全を守るため次の対策を進めることになりました。

- ・通学路を変更する
- ・道路の安全対策を行う。
(グリーンベルトの設置)
- ・通学時間帯のパトロール・取締りの強化
ご理解・ご協力をお願いいたします。



計画訪問指導を終えて

大子町では、年に1回、大子町教育委員会指導室の先生方が来校し、授業作りについて、アドバイスをいただいています。今年度は、9月4日(火)に大子町教育委員会指導室の指導室長と、指導主事が来校され、本校の子どもたちの学習の様子を参観し、ご指導をいただきました。

- ・どの学年も、授業者の先生との関係が良い。しっかり話を聞く力が付いている。
- ・具体的操作活動をじっくり時間をとってやっていた。(1年)
- ・アンケートや話し合った結果を打ち込むなどタブレットを使っている(2・3年)
- ・先生のつなげる、広げる問いかけが良い。(6年)
- ・安心して自分の考えを伝え合っていた。

※4・5年生担当は、教務主任のため授業参観なしでした。

これからも子どもたちの学力向上のため、学びやすい環境を整え、教師が「教える」から子ども自身が「学ぶ」へ転換していきます。そんな授業と授業以外の安心・安全な環境、縦割り班を中心とした行事や体験活動で手応えと学ぶ意欲を高め、子どもたちの生きる力、なりたい自分に近づけるよう伴走していきます。



話し合いをタブレットに記録



ブロックを使って数える



生活習慣の整え方について、学ぶ

稲刈りに挑戦

5月15日に田植えをしたやまびこ水田のお米も収穫の時期を迎えました。いよいよ来週、稲刈りを実施します。

◆日時; 9月17日(火)

8:50~10:10

◆参加者; 3~6年 稲刈り
1・2年 見学

◆米作りサポーター

・ さん
(水田を貸してください)

・ さん
(水田を管理してください)

・ 上小川シニアクラブ
(稲刈りの指導・支援してください)

※詳細は、9月11日付文書をご覧ください。